

科目名	単位数		対象年次	履修	開講回数	必要 面接時数	添削 指導回数
生物基礎	前期	1	2年次	必履修 (選択)	12	5	3
	後期	1			12	5	3
使用教科書	東京書籍 702 新編生物基礎						
科目の概要	生物や生物現象について理解するとともに、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養い、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける科目です。						
年間 学習 計画	学習内容		主な学習のポイント		面接指導	添削課題	
	・生物の特徴 (P10～P37)		①生物の多様性や共通性に興味・関心を持つ ②生物の体内で起こる化学反応に興味・関心を持つ ③生物の多様性と、生物に共通する性質について理解する ④細胞の特徴、ATPの構造とはたらきについて理解する ⑤酵素のはたらきについて理解する ⑥呼吸と光合成について理解する		前期 1～4	No.1	
	・遺伝子とそのはたらき (P42～P71)		①遺伝や遺伝子のはたらきに興味・関心を持つ ②遺伝子について理解する ③DNAの構造と、複製のしくみについて理解する ④タンパク質の合成について理解する ⑤細胞の分化と遺伝子の発現の関係について理解する		前期 5～8	No.2	
	・ヒトの体を調節するしくみ (P76～P99)		①ヒトの体を調節するしくみに興味・関心を持つ ②体液について理解する ③神経系の構成とはたらきについて理解する ④内分泌系のはたらきについて理解する ⑤血糖濃度を調節するしくみについて理解する		前期 9～12	No.3	
	・免疫のはたらき (P100～P117)		①免疫のしくみと疾患とのかかわりに興味・関心を持つ ②免疫のしくみについて理解する ③血液凝固について理解する ④二次応答と予防接種について理解する ⑤アレルギーや自己免疫疾患、AIDSについて理解する		後期 1～4	No.4	
	・植生と遷移 (P122～P143)		①身のまわりの植生やバイオームに興味・関心を持つ ②生態系における作用と環境形成作用について理解する ③森林多土壌の構造について理解する ④遷移について理解する ⑤世界と日本のバイオームについて理解する		後期 5～8	No.5	
	・生態系と生物の多様性 (P144～P165)		①身のまわりの生態系に興味・関心を持つ ②食物網について理解する ③生態系における生物間の関係について理解する ④生態系の攪乱と復元について理解する ⑤生態系を保全する必要性について理解する		後期 9～12	No.6	
評価方法	・面接指導（スクーリング）への取り組み(意欲、興味、関心、理解度など) ・添削課題（レポート） ・試験（テスト）						
単位修得	・面接指導（スクーリング）は、前期・後期各5時間以上出席してください。 ・添削課題（レポート）を前期・後期各3回提出してください。 ・2年次で2単位修得します。						